

9月9日は救急の日

119 消防署より

■お問い合わせ

下川消防署 ☎・☆4-2119



救急の日とは、救急医療と救急業務について国民の正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、昭和57年に定められました。

一家庭に一救急隊員！

下川消防署では、「救命の連鎖」を途切れなく、できるだけ早くつないでいく体制づくりを目指しています。

「救命の連鎖」とは次のようなものです。

- ①心肺停止を発見したら、すぐに119番通報します。
- ②救急車が到着するまでの間、心肺蘇生法を行い、血液循環を維持します。
- ③AED（自動体外式除細動器）を用いて電気ショックを与え、自己心拍再開を目指します。
- ④救急隊が引き継ぎ、より高度な救急救命処置を行いながら医療機関（ドクターヘリを含む）に搬送します。



このような体制を整え、一人でも多くの「救える命」を救うため、各家庭に**普通救命講習受講者**を増やしたいと考えていますので、ぜひ「一家庭に一救急隊員！づくり」にご協力をお願いします。

また、講習会を希望者に対し随時、無料で開催します。団体、サークル、友達同士などで、お気軽にお申し込み下さい。

心肺停止した人に対しては、早期の心肺蘇生法とAEDを用いた電気ショック（除細動）を行うことが救命率アップにつながります。いざというとき、あわてず安全確実にAEDが使用できるよう、講習を受けてあなたの身近な人を救いましょう。

救急車の正しい利用を！

救急車の出動は年々増加しています。緊急ではないのに救急車を呼ぶと、本当に救急車を必要とする人への到着が遅れる恐れがあります。「救える命」を救うためにも、正しい利用にご理解とご協力をお願いします。もしあなたが、救急車を呼ぶべきか迷った場合は、#7119に電話してください。#7119は、総務省消防庁が推進する「救急安心センター事業」で、全国共通の相談窓口です。

救急講習会の開催・お問い合わせは下川消防署 救急係まで
下川消防署 ☎・☆4-2119

7月末現在

救急出動件数	91件
火災件数	1件